

【令和7年度 堺市立堺高等学校 定時制の課程 学校教育目標】

- 様々な背景を有する生徒を励まし支えながら、一人ひとりの個性や特質に応じた教育的支援を行う
- 生徒の興味関心を喚起する質の高い授業が展開できるよう、指導内容、指導方法、評価方法の工夫を組織的かつ実践的に行う
- 卒業後のキャリア形成を意識し、生徒一人ひとりに個別最適化された学力保障と進路指導を行う
- よりよい生活や人間関係を形成しようとする生徒の自主自律的な態度を育成する
- コンプライアンスの遵守を念頭に置き、不祥事や非違行為発生の未然防止に努める

1. 卒業認定方針(ディプロマ・ポリシー)

3年以上在学して所定の単位を修得し、授業や総合的な探求の時間等を通じて、下記に掲げる能力を備えていると判断できる生徒に対して卒業を認定する。

- 生涯にわたって主体的に学修活動を積み重ねる関心と意欲を持続できる。
- 幅広い教養とスキルを身につけ、それらを活用できる。
- コミュニケーション能力を備え、他者の意見・意向を正確に把握するとともに、自らの意見・意向を的確に表現し、相互理解のもとで議論することができる。
- 社会的な課題の解決に向けて、他者と積極的に協働して取り組むことができる。
- 持続的可能な社会の発展に向け、使命観や倫理観を備え、社会に能動的に貢献する行動ができる。

2. 教育課程編成実施方針(カリキュラム・ポリシー)育成方針

ディプロマ・ポリシーに掲げた能力を備えた人材を育成するために、必要な教科・科目を開設し、生徒が主体的に学修できる体系的カリキュラムを編成する。

- 一人ひとりの生徒の個性・特質を伸ばし、充実した支援体制(少人数ホームルームのチューター制、習熟度別授業、個別サポート授業、スクールカウンセリング)を整える。
- 基礎学力の定着を図るために小グループ学習を導入する。
- 観点別学習状況の評価の更なる充実とその質を高める。
- 産業の各分野について体系的・系統的に理解させ、関連する技術を身に付けるようにする。
- 産業の各分野に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築をめざして自ら学び、商業・工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3. 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)求める生徒像

身につけた知識・技術を活かして将来社会で活躍したいと願う夢を持ち、それを実現する意欲と情熱を燃やし続けることができる生徒の入学を求めている。

- お互いの良さを認め合い、互いに助け合いながら学校生活に取り組もうとする生徒
- 自分の心と体に関心を持ち、自分を大切に、健康な心身をつくろうとする生徒
- 学校生活を大切に、社会生活に役立つ知識・技能や態度を身につけようとする生徒
- 学業と勤労等の活動を両立させ、学校生活に目標を持って臨むことができる生徒